

対象国の条件:

研修コース番号:201984634-J002

案件番号:201984634

主分野課題:民間セクター開発/中小企業育成・裾野産業育成

副分野課題:

使用言語:英語

案件概要

中小企業への金融支援を担当する中央省庁、地方自治体、金融機関の職員を対象とし、金融アクセスを中心に支援体制や制度等の要点を解説し、中小企業集積地である関西地域における金融アクセスの活用事例を紹介する。参加者間の活発な討議を通じて、参加各国の金融アクセスを含む支援の現状・課題が客観的に整理され、日本の中小企業振興過程で得られた経験と教訓を踏まえ、より効果的な施策立案及び実施能力の強化を目的とする。

目標/成果	対象組織/人材
<p>【案件目標】 中小企業金融支援を担当する中央省庁、地方自治体、金融機関の職員によって、中小企業振興のための経営強化（主に金融アクセス）改善案が所属機関に提出される。</p> <p>【成果】 1. 自国の中小企業の問題点、中小企業振興政策・施策の課題を抽出できる。（事前活動） 2. 中小企業振興施策（主に金融支援）についての概要が説明できる。 3. 日本及び他国の例を共有することで、中小企業に対する経営強化(金融アクセス)を実施する際のポイントを把握し、自国の中小企業振興策を改善するために必要な事項を洗い出せる。 4. 中小企業振興のための経営強化（主に金融アクセス）改善策案が作成できる。</p>	<p>【対象組織】 中小企業金融支援を担当する中央省庁、地方自治体、金融機関</p> <p>【対象人材】 中小企業振興のための経営強化(主に金融支援)に携わる者。 中小企業支援分野での勤務経験が少なくとも3年以上の者。</p>

内 容	本邦研修期間	2019/7/8～2019/8/10
<p>【事前活動】 事前活動レポートの作成と提出（中小企業訪問）</p> <p>【本邦活動】 1. 成果1に係る活動 (1) 事前活動レポートの発表 (2) 各国の中小企業の現状についての討議 2. 成果2及び成果3に係る活動 (1) 講義：中小企業金融支援及び関連金融組織の役割、事例紹介等 (2) 視察：支援策実施機関（金融支援）、関連企業等 3. 成果4に係る活動 (1) 討議：自国の経営強化・金融支援に関する発表及びディスカッション、振り返り (2) 演習及びガイダンス：中小企業振興施策改善のための行動案作成に係るワークショップ他 (3) 発表：中小企業振興のための経営強化・金融支援の改善策（行動計画案）の発表</p> <p>【事後活動】 改善策の所属機関への提出及び進捗報告のJICAへの提出</p>	<p>担当課題部</p> <p>産業開発・公共政策部</p> <p>所管国内機関</p> <p>JICA関西（業務二）</p> <p>関係省庁</p> <p>中小企業庁</p> <p>実施年度</p> <p>2019～2021</p>	

<p>主要協力機関</p>	<p>調整中</p>
----------------------	------------

<p>特記事項及びホームページ</p>	<p>【中小企業庁ホームページ】 http://www.meti.go.jp/sme_english/index.html</p>
----------------------------	--